

神奈川県作業療法士会ニュース169号 目次

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 巻頭言 2 第15回 神奈川県作業療法学会のご案内 3 世界中の笑顔が集結！～WFOT2014 Congress Party～ 4 認知症の作業療法（後編） 6 福利部新企画！「スポットライト～OTの生き方～」
ママさんOT編 | <ul style="list-style-type: none"> 7 各部からの報告 10 （一社）神奈川県作業療法士会 平成26年度 第1回 社員総会 報告 11 理事会報告 12 SIGからのお知らせ／研修会案内 13 求人案内 16 休会制度および復会制度成立！！／編集後記 |
|---|--|

巻頭言

「WFOTの次は第15回神奈川県 作業療法学会だ！」

第15回神奈川県作業療法学会 広報部
済生会横浜市東部病院 木下剛



神奈川県士会のみなさん、こんにちは。第15回神奈川県作業療法学会の広報を担当しております木下です。6月のWFOTの興奮さめやらぬ中ですが、私たち神奈川県作業療法学会の実行委員は来年春の神奈川県の学会開催に向けて着々と準備を進めております。第15回神奈川県作業療法学会は来年の4月19日（日）、横浜リハビリテーション専門学校にて開催いたします。すでに演題受付が開始しており、受付期間は8月1日（金）～11月30日（日）です。

広報部では県士会員の皆さんに学会開催を周知していただけるよう、趣向を凝らして幅広く広報活動を展開しております。今回の学会では、多くの若手OTに学会に興味を持って参加していただけるように、また皆さんの学会発表のお手伝いができたらという思いで、「マンガでわかる はじめての学会発表！」というコンテンツを学会ホームページ内に作りました。このコンテンツでは臨床研究や学会発表の方法をわかりやすく紹介しています。是非学会ホームページのコンテンツを参考にいただき、学会発表にチャレンジしていただけたら幸いです。

さて今回の学会テーマは「原点回帰」です。1965年に理学療法士及び作業療法士法が施行されて半世紀が経ちました。この間、作業療法を取り巻く環境や制度は刻々と変化をしてきました。そしてこれからも少子高齢化社会、2025年問題、地域包括ケアシステム構築など作業療法士を取り巻く環境は変化していくことでしょう。これからの時代においても作業療法が更に発展していくために、今一度立ち止まり、作業療法の原点を確認する機会となるのが今回の学会です。特別講演ではこれまでの作業療法を牽引されて来た矢谷令子先生と長谷川先元先生

を講師としてお招きして「作業療法の原点と将来への期待」というテーマでお話をいただきます。お二方の先生の考える作業療法の原点とは。また何を次世代の作業療法士に期待されるのか。この特別講演はこの学会の核となるものですので是非ご期待ください。更にこの特別講演のプレ企画として、近日内に講師と学会長との対談をおこなう予定です。この対談の様子は学会ホームページ、また県士会ニュースにて皆さんへお伝えしていきますので今しばらくお待ちください。

また今回の学会では一般市民向けの公開講座を開催いたします。一般市民にOTを啓蒙できる良い機会となります。学会の成功のためにも広報部の責任は重大ですが、広報部員一同、力を合わせて学会を盛り上げて行く所存です。

今後、県士会の講習会等へ私たち広報部員が足を運んで学会の広報を行ないますので、皆さんとも直接お会いするか機会があると思いますのでよろしくお願いいたします。

15th Kanagawa Occupational Therapy Congress



Publication division

広報部メンバー

第15回 神奈川県作業療法学会のご案内

●学会テーマ：原点回帰 ～作業療法の面白さを知ろう・伝えよう～

●開催日：2015年4月19日（日）

●開催地：横浜リハビリテーション専門学校

●演題受付期間：8月1日（金）～11月30日（日）

*学会ホームページからのオンライン登録です

●特別講演：「作業療法の原点と将来への期待」

☆座長：水島眞由美学会長

☆講師：矢谷令子先生、長谷川元先生

●シンポジウム *現時点での内容です。今後、変更がある場合がございますのでご了承ください

▶身障領域

座長：林純子先生（済生会神奈川県病院）

☆「作業が脳を変化させる」

田邊浩文先生（自衛隊中央病院）

☆「脳卒中片麻痺への新たな治療法

—促通反復療法の理論と実際—

大郷和成先生（新戸塚病院）

▶精神領域

座長：棚澤直美先生（川崎市健康福祉局）

☆「訪問看護事業所における

精神科訪問看護の実際」

森園晋先生（指定訪問看護 アットリハ）

☆「早期退院を目指して

～当院におけるリハビリパスの導入～

安藤辰雄先生（日吉病院）

▶発達領域

座長：小泉雄一先生（株式会社タスク）

☆「地域におけるOTの役割」

松本政悦先生（横浜リハビリテーションセンター）

☆「教育現場で働くOT」

前田智恵子先生（武山養護学校）

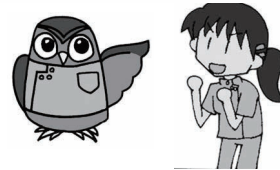
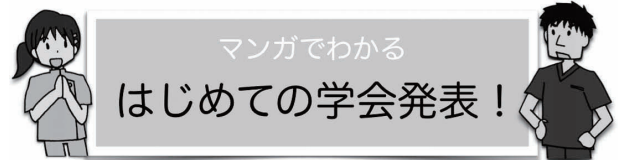
●手作りの面白device・Activityコンテスト

オリジナルの自助具・治療訓練機器・アクティビティのコンテストです。応募資格は学会参加OTと神奈川県内養成校の学生です。申し込み方法は学会ホームページにてお知らせします。

●学会発表支援コンテンツ「マンガでわかるはじめての学会発表」

<http://kana-ot.jp/congress/kotc15th/manga>

臨床研究や学会発表のやり方を、マンガを交えてわかりやすく紹介しているページです。現在、連載は5話まで掲載しています。是非これを読んで皆さんも学会発表にチャレンジしてください。



学会ホームページ

<http://kana-ot.jp/congress/kotc15th>

学会概要、演題受付、プログラム内容、コンテスト、学会長挨拶、学会発表支援コンテンツなど、学会に関する情報を掲載しております。



学会Facebookページ

<https://www.facebook.com/15thKOTC>

学会実行委員会や広報部の活動の様子を、写真を交えて紹介しています。是非“いいね”をお願いします。



学会Twitterページ

<https://twitter.com/15thKOTC>

学会広報部員が学会準備の進捗状況や、ちょっとしたことをつぶやいております。是非フォローをお願いします。

世界中の笑顔が集結！ ～WFOT2014 Congress Party～

WFOT 2014 Congress Party委員長 北里大学病院 神保武則

最高に盛り上がりました！アジアで初のWFOT大会の開催国となった日本。全てが挑戦。Congress Partyは73の国と地域の方々をもてなす学会の目玉。1000人以上の参加チケットはすでに数カ月前にSold Outでしたので、Partyに参加できなかった方も大勢いたことと思います。参加が出来なかった方のためにU-streamでのlive配信もご覧いただけますので、是非アクセスしてみてください。

参加者の約7割は外国からのOTという多国籍Partyは、想像を遥かに超えた盛況ぶりでした。Welcome drink中には、Partyに参加して下さった各国の名前を、アルファベット順に読み上げ、軽快なBGMと息の合った二人の司会者のテンポが素晴らしい演出に変わり、会場が早くもヒートアップ。そして本番のOpeningは、暗くなった会場内…ステージに注がれた光の中から一人の侍（サムライ）が出現…サムライの輝く日本刀が静かに舞う四方払い…最後は力強い気合いとともに一気に会場前方の暗幕が開けられ、横浜の夜景がパノラマに浮かび上がる。会場内は“Oh! Wao～”というドヨメキが地響きのように沸き起こった。

会場のレイアウトや飲食は、凝りに凝ったものばかりであった。テーブルクロスの色も彩鮮やかなグラデーションで海（Marine）をイメージ。日本酒、ワイン、ビール、ノンアルコールも多数揃え、それぞれの飲み物に合ったオツマミも提供。色彩に拘った日本食と洋食のコラボ演出が見事にテーブルを飾る。また純粋に『和』に拘った“京風”茶屋の設置。その他にも、寿司職人による2000貫の江戸前寿司が約30分で品切れという大人気は想定外だった。本場東京の飴細工職人は、想像を超えた大人気。即興の飴細工も披露。『Where are you from?』



“Australia”『オ～ケ～!』カンガルーの飴細工を手際よく作ってプレゼント。沢山の笑顔が溢れる時間が過ぎる。ホール入口やテーブル上には、通院している患者さんが折り紙で作ってくれた祝い鶴、紙風船、バラなどの素敵な芸術作品が飾られ、大きなWelcome boardはBGM担当して下さったミュージシャンの手作り。ひな人形や鎧兜、和傘なども記念写真の場となり大変好評だったようだ。

ステージでは、『侍・サムライ』たちが素晴らしいアクションを披露したかと思うと、日舞がしなやかに舞を披露。参加者を魅了した。そして、大阪府士会のフラダンサーズの華やかな演出が会場を包み込み、参加者が自然と踊りだす。沖縄県士会のエイサーもここぞとばかりにPartyを盛り上げた。終盤では「上を向いて歩こう：Sukiyaki」を全員で大合唱。まさにステージでは、国境を越えたOT達が集結し、踊り、笑い、互いの手を取り、そして掴んだ『世界のOTの絆』がこの横浜で表現されているようにも見えた。

このCongress Partyの足取りを辿ると、独立採算特別プログラム委員だけでなく、非常に沢山の方々に支えられてきたイベントであったことを改めて感じます。当日昼の本番リハーサルから後片付けを終えた深夜まで飲食もなく、トイレにすら行く時間もない状況で、関係スタッフをはじめ、沢山のボランティアの方々にご協力を頂きました。本当にありがとうございました。本番最中、所々で『笑顔でおもてなし！みんな最高の笑顔でね!!』と、インカムで合言葉のように飛び交っていたのを今でも覚えています。皆の心が一つになった笑顔…一生忘れません。

世界を繋いだ仲間たちに乾杯!! 世界のOT達に感謝!! いつかまた笑顔で会いましょう!!



シリーズ「認知症の作業療法」 ベテランOTへのインタビュー 認知症の作業療法 後編

学校法人古沢学園 広島都市学園大学 健康科学部
リハビリテーション学科 作業療法学専攻 作業療法士
谷川 良博 先生

<プロフィール>

九州リハビリテーション大学卒業後、南小倉病院（現小倉リハビリテーション病院）に入職。その後、特別養護老人ホーム勤務を経て、平成18年から東郷外科はつらつデイケアの管理者代行として勤務。平成25年4月より、現職である広島都市学園大学リハビリテーション学科作業療法学専攻の講師として教壇に立つ。豊富な臨床経験から、認知症の方のところに寄り添うケアについて語った「認知症の方のところに紡ぐケア（三輪書店、2008）」も好評を得ている。

谷川先生が、今まで関わっていらした認知症の方で、特に印象的な方はいらっしゃいますか？成功事例・失敗事例などがあれば教えてください。

これまで関わった印象的なケースに関しては、作業療法ジャーナルに連載させてもらいました（作業療法ジャーナル40巻1-12号。後に「認知症の方のところに紡ぐケア」として三輪書店より出版）。連載記事を作成していく中でも感じていたのですが、改めて、様々な視点から関わったケースを考えると、上手くいったと思っていたケースにも、失敗した部分は沢山あったのだと感じました。やはり、成功だけということ

はなく、失敗と成功を繰り返しながら、成功事例が生まれてくるんですね。認知症の方との関わりが、一気に関わりが上手くいったというケースはほとんどないです。ですから、成功事例・失敗事例を聞かれたら、全部ひっくるめて事例でしかないように思っています。

認知症の方への作業療法は、その方の生活する環境を含めて、上手くいっていない所からスタートする場合が多く、そこから作業療法士としての関わりが始まるのだと思います。関わり自体は、もの凄い大失敗の状態から始まって、叩かれたり文句を言われたりして、そこから関わりが深くなっていきます。ですから、大抵の関わりが大失敗の状態から始まりますが、最終的に成功したイメージになるのではないのでしょうか。

これまでに、苦労した関わりとして思い出されることがありますか？

施設や病院におけるOTの関わりは、ある程度関わる期間が決まっているので「成功したな」「失敗したな」と結果がわかり易いように思います。ですが、在宅生活と並行して行われる通所リハビリテーション（デイケア）だと、ケースとの付き合いが長くなり、一度関わりが成功したとしても、その後も生活が続いていきますよね。ですから、相手も私も関係がマンネリ化していつてしまいます。成功した関わりも時間経過で変化してしまうのですね。

また、デイケアの作業療法士として困ることの一つには、家族から機能訓練を期待されて「リハビリお願いします」と言われることが挙げられますね。特にデイケアでは、リハビリは“マッサージをやってくれるところ”だと思われがちです。ケースにとって必要とされることが、身体機能に対するアプローチではなく、作業療法の関わりが必要であったとしても、家族は「歩く」「筋力をつける」等の機能訓練に執着していたりするものです。ですから、作業療法の関わりをしているだけでは、「なんでマッサージをしてくれないのですか？」とか、強い不満に変わってしまうことがあります。それは、ものすごく嫌でしたね。

家族と本人との間で、ニーズの違いがありますからね。とくに認知症の方においては、本人のニーズよりも、家族のニーズが表面化しやすい傾向もあります。その違いを、作業療法士として上手く埋められないことがあって、悔しい思いをすることは、本当に何度もありましたね。ケアマネジャーが家族寄りの考えをもって、本人側に誰も立っていない状態のこともあります。そこで本人側に立ってOTが意見を言うと、「もう



谷川良博 先生

profile

九州リハビリテーション大学卒業後、南小倉病院（現小倉リハビリテーション病院）に入職。その後、特別養護老人ホーム勤務を経て、平成18年から東郷外科はつらつデイケアの管理者代行として勤務。平成25年4月より、現職である広島都市学園大学リハビリテーション学科作業療法学専攻の講師として教壇に立つ。豊富な臨床経験から、認知症の方のところに寄り添うケアについて語った「認知症の方のところに紡ぐケア（三輪書店、2008）」も好評を得ている。

このデイケアは使いません」となって、マッサージをしてくれるPTがいるところに行ってしまう。ケアマネジャーとOTの上手な連携ができていれば、その違いが埋められるのですけれど……。やはり連携は大事ですね。

今後の認知症に携わるOTとしての目標はありますか？

アルツハイマー病など認知症の早期発見・予防に関する研究を進めていらっしゃる朝田隆先生（筑波大学精神神経科教授・医師）と、4年程前から一緒にお仕事をさせていただいています。朝田先生は作業療法に強い興味を示してくれています。朝田先生は「作業療法には、学問上では明確に共有がなされていない“暗黙の知”」があるとよく言われます。恐らくそれは、ベテランOTが無意識に行っている観察による評価・介入のことなのですが、それらは明確な言葉として学問的に示されていない“暗黙の了解”のようなものだ。それらをどのように周囲にわかりやすい形で伝えていくかが、認知症の方への作業療法における課題ではないか、と僕は考えています。朝田先生は、ケースとの関わりの上で、その方の行動を見ていけばよいのか、手助けをすればできるのか、手助けをするときに何をどうすればよいのか等を即座に判断し、適切に支援する技術をOTは持っていて、それは多職種にはない技術だ、と話されています。それは多分、OTが評価・分析をして、それに応じて段階付けして関わる、というごく当たり前のことだと思うのですが、OTにとっては何気なく行えることでも、他職種にとっては、良いことはわかるけれど、明確に何をどうしてよいのかが伝わりにくいもの、であるようです。

OT以外の職種・家族も含めて、それらを共有できる形にする必要があります。そのためには、映像や言語等も用いた表現方法の工夫が必要だと考えています。

是非、同じOTとして実現していただきたいです。

谷川先生ご自身の将来的な夢・目標というのはいかででしょうか？

私自身の将来的な目標は、認知症予防も含めた地域活動への関わりを実践したいと考えています。今まで特養や通所リハビリテーション等で、重度や中等度の認知症の方に焦点を当てた作業療法展開が多かったのですが、今後は、認知症の初期やMCIレベルの方を相手にしたことも、地域社会で取り組んでいきたいと思っています。以前、北九州市で働いていた時に築いた、

民生委員やケアマネジャーとの繋がりが今も続いているので、まだ先のことになりますが、将来的には地域社会の場に戻って、作業療法が展開できたらいいなと思っています。

最後に、現在、そしてこれから認知症の作業療法に関わる神奈川県作業療法士会の若手OTに、メッセージをお願いします。

「ベテラン」という言葉はよく使われますが、よく似た言葉で「エキスパート」という言葉があります。ベテランは経験豊かな人のことですが、エキスパートは熟達者。つまり、しっかりと体験を言葉や形にできる人であると僕は考えています。ベテランの先に、エキスパートがあるというイメージでしょうか。ですから、若手OTの皆さんには、ベテランを目指すことで満足せずに、認知症の作業療法におけるエキスパートを目指して欲しいと思っています。エキスパートは、周囲を安心させる存在です。施設で働いている時に経験したのですが、夜間不眠の方でも、エキスパートの介護・看護者がいる夜勤帯だと、安心感があるのか安眠してくれることがあります。エキスパートになればなるほど、周囲を安心させる存在になるので、そのようなOTを目指すすよいかかなと思っています。頑張ってください。

谷川先生、貴重なお話をどうもありがとうございました。

（文責：地域リハビリテーション部 河村・吉田）



「認知症の人のここを紡ぐケア（三輪書店）」

福利部新企画！

「スポットライト～OTの生き方～」ママさんOT編

会員の皆さんの日常を紹介し、皆さんの輪を広げていきたいと思います。今回は子育てをしながら働いているあるOTのお二人の日常に迫ってみました。

湘南鎌倉総合病院に勤務して12年目の二人のOTママ達。同じような時期に出産し、現在仕事に育児に忙しいライフスタイルを送っていますが、それぞれどのように工夫しているのでしょうか？実際の一日の様子を覗いてみました！



Aさん (夫・息子4歳・娘1歳の4人暮らし)	二人の一日	Bさん (夫・息子5歳・娘2歳双子の5人暮らし)
朝ご飯はそのまま出せる簡単なものが殆ど。下の子の食事を手伝いながら保育園の用意。やっと食べ終わり着替えをさせると残り10分で自分の用意を！あっという間に時間が過ぎます。	6:00 起床 6:30 朝食	まずはお弁当と朝食作りに30分。ポイントは晩のおかずを残す、冷凍食品、子供の食べやすいおにぎりやパンを活用する事。そして子供の世話、片づけ、登園の準備等、とにかく忙しいです。鏡に向える時間は5分くらい？
車通勤。院内保育の為、子供達と病院まで。同じ敷地内にある保育園に預けたら院内へ。保育園が職場近くにある為、時間がない時などとても助かります。	8:00 出勤 8:30 幼稚園 保育園へ	車通勤。息子5歳の幼稚園通園バス乗り場、双子の認可保育園、職場の3か所に向います。
勤務時間中に急な連絡や気になる事があってもすぐに保育園に様子を見に行ける為安心です。	9:00 勤務開始	息子は院内保育と幼稚園の二重保育利用の為、何かあれば比較的すぐに保育園へ様子を見に行けます。一方双子は認可保育園の為、時に熱が出た等の連絡が勤務時間中に入り、折り返しの対応は少し大変です。
仕事を終えたら子供達のお迎えまで10分程度。スムーズな帰宅が可能です。	16:30 ～17:00 退勤 17:30 お迎え 19:00 夕食 20:00 入浴 21:00	仕事を終えたらまず息子のお迎えへ。その後車で双子を迎え帰宅。2か所の為お迎えに30分前後時間がかかります。
院内保育園を利用している為子供達の様子が伝わり易く、急な勤務変動などにも柔軟な対応が可能です。基本的な勤務時間は4時までですが急性期病院の為予定外の業務もしばしば。そうしても遅くなってしまう時は電話一本で保育園でのお夕飯を頼め安心して仕事に専念する事ができます。帰宅後はお風呂に入れるだけで大丈夫なので遅くなっても時間的な余裕が持て、子供達ともしっかりコミュニケーションをとることができます。椅子の上にも3秒で、親の居ぬ間にいたずらしています。	～21:30 子供の寝かしつけ 23:00 ～24:00 就寝	二重保育では、朝と帰りの送迎は保育園の先生方をお願いでき、また急な勤務変動等にも柔軟に対応して貰え助かります。認可保育園ではお迎えの時間が決まっていますが、予定外の業務で遅くなってしまう場合は延長保育も対応可。その他いざというときに地域のファミリーサポートも利用しています。 帰宅後も夕飯・お風呂と忙しいですが、できるだけ『怒らずせかさず』を目標に、子供達とのコミュニケーションを楽しんでいます。悪事の前の静けさには要注意です。

二人が利用した制度

・産前産後休暇 ・育児休業休暇 ・育児短時間勤務 ・育児時間	産前6週、産後8週間の休暇 基本は1年間。何らかの理由があれば最長1年6カ月まで延長する事ができる 子が3歳未満までの間、1日の所定労働時間の中で2時間を超えない範囲で勤務時間を短縮することが出来る 1歳未満の子供をもつ母親は、勤務時間内に授乳の為30分～1時間の授乳時間を申請する事ができる
---	---

私たちが結婚・出産をした頃は、リハビリテーション科内に既婚者や子供を持つ人は僅かでした。その為、「子供を預けながら仕事をする」という事自体が職場として未経験であり、手探りでの職場復帰でした。復帰当初、皆が多忙で残業も多い中、私たちだけが勤務形態の異なる待遇である事や、子供たちの急な病気により頻回に休みを取らなければならない事に対し、周囲の戸惑いは大きく、疎外感や孤立感を感じた時期もありました。それでも仕事を続けてこられたのは、一緒に働き方を考えてくれた職場の同僚、保育園・幼稚園の先生方の温かいサポートがあったからこそと思います。また、私たち自身も短い勤務時間の中 devenir べく正確に情報交換出来るよう連絡系統を整理し、私たちの立場だからこそ出来る役割について考え実践してきました。具体的には、①子供たちをたまに職場や職場の集まり等に連れて行き、若い同僚が子供と触れ合う機会を作り育児を身近に感じて貰う場を作る事。②入院患者様で、特に子供をもつ女性で婦人科のリハビリ依頼があった際には積極的に担当していく事。③仕事内容に関して、チームの皆が判るようこまめにミーティングをし、助言をする事などを行ってきました。結果として、皆との疎通が以前より図れるようになり、周囲の理解や協力も得やすくなりました。現在では、育児にしっかり向き合いながら仕事へも効率良く専念できるようになり、両立を楽しんで行えるようになってきています。

気が付けば上の子供たちも年長さんとなり、職場では続々と働くママが誕生しようとしています。今後は、これまでの失敗や成功の経験を活かしながら、新米ママたちがより生活状況や仕事内容に応じ、彼女たち自身で柔軟に選択肢を選ぶ事が出来るような職場作りに貢献したいと考えています。

【あとがき】

今回はママさんOTの仕事と育児の両立について特集しました。ご感想やご意見がありましたら、**県士会 福利部**<fukuri@kana-ot.jp>までお寄せください。次回もどうぞご期待ください！

(なおこの記事は県士会WEBサイトにも掲載していますので、そちらもご覧ください)

文責：福利部 松岡太一

各部からの報告

福利部

○2014年度 第1回 職場見学会 身体障害領域編

昨年度に引き続き福利部職場見学会班では『特色ある取り組みを行っている病院・施設を見学しよう』をテーマに実施します。今回は医療法人社団景翠会金沢病院で開催します。

金沢病院は病院に加え、介護老人保健施設、介護サービス、人間ドック・企業健診などを有しており、医療・健診・介護をトータルでサポートしています。リハビリスタッフも病院の他にも介護老人保健施設、訪問看護にも所属しており幅広く活動されています。

今回は「連携」をテーマに、同グループ間内での病院・施設・在宅連携方法に加え、病院内での他部署との連携方法（カンファレンス方法やADL活用方法）などを見学・紹介して頂く予定です。

「連携」は病院でも施設でも在宅でも勤務地に関わらずの必ず必要となってくるものです。ぜひ、この機会に他の病院がどのような「連携」をしているかを学び、他施設の方々と交流を広げ、多くの知識・情報を職場に持ち込めて頂ければと思います。

詳細申し込みに関しては県士会HPに掲載しますので、奮ってご応募下さい。多くの方々の参加をお待ちしております！

場 所：金沢病院

日 時：10月28日（火）14：00～16：00

テーマ：「連携」 病院・施設・在宅連携方法に加え、病院内での他部署との連携方法（カンファレンス方法やADL活用方法）などを見学・紹介

(文責：福利部 職場見学会班 班長 池嶋孝二)

○新入会員オリエンテーション&歓迎会のお知らせ

毎年10月の現職者共通研修終了後に、新入会員のみなさんを対象にした企画として、新入会員オリエンテーション&歓迎会を行っています。当日は新入会員の方に神奈川県士会についてのオリエンテーションを行います。すでに会員の皆様の参加も大歓迎です。皆さま、お誘い合わせの上、是非ご参加ください。また、オリエンテーション終了後は、懇親会も予定していますのでこちらもふるってご参加ください。

日 時：平成26年10月11日（土）16：30～18：00

場 所：横浜リハビリテーション専門学校

参加費：無料

申込み：不要

(文責：福利部 新入会員歓迎会班 班長 西村)

教育部

県士会ウェブサイトから質問ができます！

○連載！

「お届け!生涯教育制度、あれもこれも」

「お届け!生涯教育制度、あれもこれも」は、生涯教育制度関連の情報を毎号少しづつお伝えしています。

1. 現職者共通研修 申し込み受付中! 詳細は先月号ニュースチラシ、県士会ウェブサイトにて

10月11日(土)「作業療法生涯教育概論」、「作業療法の可能性」、「職業倫理」

10月12日(日)「実践のための作業療法研究」、「事例報告と事例研究」、「作業療法における協業・後輩育成」

11月24日(月)「保健・医療・福祉と地域支援」、「日本と世界の作業療法の動向」

2. 現職者共通研修「事例報告」、「事例検討」のご案内
を同封チラシに掲載しましたので、今から準備を進めてください。

3. 事例報告登録制度に関する研修会 申し込み受付中!
詳細は今号または先月号ニュースチラシ、県士会ウェブサイトにて

11月24日(月) 10:30~12:00(受付10時より)

* 同日開催の現職者共通研修の午前中に開催、現職者共通研修と合わせてご参加ください。別々の研修会となりますので申し込みは別々になります。

生涯教育制度に関してご不明の点をご連絡ください。

県士会ウェブサイトからもご質問ができます。

教育部 奥原孝幸(昭和大学)

045-985-6500(代) ,kyoiku@kana-ot.jp

ウェブサイト管理委員会

ウェブサイト管理委員会(2014年9月号)
作業療法あるあるネタ・常時募集!
<http://kana-ot.jp/wpm/aruaru/>

よこ太: よこ太の作業療法あるある!

ハマ子: あるある!

よこ太: 車いすで足を引かれたー

ハマ子: あるある!

よこ太: ご飯を食べるスピードが速くなったー

ハマ子: あるある!

よこ太: トイレに行くときの隠語があるー

ハマ子: あるある!

よこ太: セラピーパテをかじられたー

ハマ子: それやバイわよ!

よこ太: 「作業療法あるあるネタ」に投稿した瞬間、少し恥ずかしくなるー

ハマ子: あるある!

よこ太: でも「作業療法あるあるネタ」に自分の投稿が出た時、自分の! って大声で言いたいー

ハマ子: あるある!

よこ太: そして自分の投稿に★がいっぱい付いていたら、

すんげえー嬉しいー

ハマ子: あるある!

よこ太: 県士会ニュースでの、この二人のやりとりも少々飽きられたー

ハマ子: あるあっ...る?

よこ太: ハマ子がよこ太にほれるー

ハマ子: ないわよ!

(文責: ウェブサイト管理委員会)

平成26年7月アクセスランキング

1位 作業療法Tips & PDF 24370件
2位 講習会・研修会 20115件
3位 必見! OTのすぐ技・アイデア集 18038件
4位 求人情報掲載板 11125件
5位 月刊よっしゃーワールド 5400件

平成26年7月県士会ブログランキング

1位 ウェブ管的知恵袋 338件
2位 おやじOTたちのソネット 249件
3位 夜にOTの花が咲く 214件

更新件数: 74件 訪問者延べ数: 22895人
Kanaからの手紙発行回数: 31回 登録者: 183名
Twitter (ID: kaotwebkan): フォロアー260名

福祉用具委員会

研修報告「PT・OTスキルアップ研修 基礎編」

8月2日、9月7日ウィリング横浜にて「第8回 PT・OTスキルアップ研修 基礎編」が開催されました。神奈川県理学療法士会環境支援部と共催のこの研修、早いものでもう8回目。ちなみに私は第2回目の受講生です。

1日目は「福祉用具の導入について」「臥位のポジショニング・起居動作」「移乗動作」「臥位のポジショニング・起居動作」。実習の1つで圧測定器でギャッジアップ時の仙骨部の圧を測定したり、なんとも言えない不快感を体験。体験者に「このまま食事をしたり、TVを見たりできますか？」と問うと小さい声で「…無理…苦しい…」不快感解消のため“背抜き”を体験すると「うわー、全然違う、楽になりました!」とホッとした表情。特に最近の電動ベッドは“自然な起き上がりの動き”や“姿勢のずれ”を計算し身体にフィットしながらぐーっと背上げるものが多く、フィットした結果胸腹部の圧迫による不快感、息苦しさを生みます。用具にはそれぞれ特性、利点、欠点があり、またユーザーも十人十色。機能評価ができるセラピストだからこそユーザーの特性を生かした用具の導入が出来るのではないのでしょうか。

「いい車いすに変えたのにずっとこけ座りが改善されない。」「いいポジショニングクッションを導入したのに正

しく使ってもらえない…。」とお悩みのあなた、ぜひ「PT・OTスキルアップ研修」を受講してみませんか？

11月16日（日）・12月14日（日）にはコミュニケーション機器、住宅改修や福祉用具の制度を学ぶ「上級編」が開催されます。「上級編」の応募要件は第5回までの受講者と第6回以降の「基礎編」受講者です。受講資格のある方、定員15名と狭き門ですので早目のお申し込みを。お申し込みは県士会ウェブサイトから（^^）ご参加お待ちしております。

（文責：福祉用具委員会 沼田）



地域リハビリテーション部

《今年度の研修会開催予定》

「生活行為向上マネジメント講習会」

9/17、11/19 19:00~20:30

於：横浜YMCA学院専門学校

「OT・PSW合同研修会（仮）」 9/20

於：ウィリング上大岡

「ALSコミュニケーション支援講習会」 3/1

於：横浜リハビリテーション専門学校

※今年度より訪問リハビリテーションに関する研修会等は全て神奈川県訪問リハビリテーション協議会が企画・運営いたします。開催情報は別途会員の皆様に周知いたします。

《生活行為向上マネジメントの普及活動について》

「生活行為向上マネジメント」を普及するため、各施設・事業所にて説明会を実施いたします。ご希望される場合は詳細をお知らせいたしますので、必要事項を記入のうえ、下記宛にEmailにてご連絡ください。

（現在実施施設は2施設です）

宛先：chiikireha@kana-ot.jp

地域リハビリテーション部 木村宛

件名：「生活行為向上マネジメント説明会希望」

内容：1) 所属施設名

2) 所属施設住所

3) OT部門代表者

4) 窓口担当者

5) 連絡先TEL

6) 連絡先Email

7) 所属OTの人数

8) 希望日時（複数指定）

《地域ケア会議に出席された会員の方へ》

地域包括ケアシステム構築に向けて各市町村の動きが徐々に始まっております。その一つに地域ケア会議がありますが、既に地域ケア会議に出席経験のある会員がいらっしゃいましたら、地域リハビリテーション部（chiikireha@kana-ot.jp）にご連絡をいただくと幸甚に存じます。これは情報収集を目的としたもので、今後の県士会活動に反映したいと考えております。ご協力よろしくお願いいたします。

（文責：地域リハビリテーション部 木村）

一般社団法人 神奈川県作業療法士会 平成26年度 第1回 社員総会 報告

5月17日に横浜市中区のかながわ労働プラザにて、平成26年度第1回社員（＝代議員）総会が開催されました。今回より代議員制度による初めての総会であり、代議員総数61名のうち委任状数4名、出席代議員数54名で議決権総数58名となり、正代議員数の1／3以上の議決権となり、総会は成立しました。

第1号議案 2013年度（平成25年度）事業内容報告

第2号議案 2013年度（平成25年度）決算報告ならびに監査報告

第3号議案 一般社団法人神奈川県作業療法士会各種規程の変更

第4号議案 一般社団法人神奈川県作業療法士会休会および復会規定（案）と
一般社団法人神奈川県作業療法士会学会文書取扱規程（案）の制定

第5号議案 2014年度（平成26年度）事業計画（案）

第6号議案 2014年度（平成26年度）予算（案）

第7号議案 長谷川元氏の名誉会員の承認について

審議は第1号議案～第7号議案に関して行われ、全て承認されました。

フロアの代議員からは以下の質問が挙がりました。各担当理事より回答の要点を報告します。

Q1：代議員制度に変更し、県士会会員との距離が開いてしまうことに対する対策は？（曾我病院：佐藤代議員）

A1：当会の実態としては、過去の総会の参加者数より、今回の代議員総会の参加者数の方が多く、距離が縮まっている。しかし一般の会員は発言できないので代議員の方々の活発な質疑があることが重要。又、運営側としては、部員を広く確保する。ニュース等で広報する。等努力する（渡邊会長）

Q2：事業計画案の地域リハビリテーション部の活動の予算が、前年度に比較して少なくなっている理由は何故か？（川崎協同病院：村越代議員）

A2：活動自体は活発に行っている。①会議を減らし、メール等で対応したりしていること②訪問リハに関する研修内容が、神奈川県訪問リハビリテーション協議会に移行し、地域リハ部からの予算が減少し、事務局の負担金が増加している。（木村地域リハ担当理事）

Q3：SIG活動に対して、県士会として立ち上げ等に対する金銭的な支援はできないのか？（川崎協同病院：村越代議員）

A3：SIGについて、県士会は監査など出来ない立場にある。その為、議論はしておらず、今後検討したい。（渡邊会長）

Q4：OT協会の会員数と県士会の会員数の差を埋める努力はしているのか？会員にならなかった人たちに対して、今度どのような取り組みを考えているのか？（藤沢市保健医療センター：田中代議員）

A4：定款が昨年度変更したことにより、1年会費を支払わなかったら、退会となり、264名が3月末時点で会員資格が無くなった。が4月の時点で、新たな案内の送付をした（野々垣財務担当理事）
講習会の時に声掛けするなど各部員や代議員から声かけしてもらおう等あると思うが、いいアイデアがない。むしろアイデアをいただきたい。（渡邊会長）

Q5：県士会への会員加入を県内のSIG団体に声かけの協力をお願いすることも1つの案だと思うので提案したい（曾我病院：佐藤代議員）

A5：県士会独自で基準として、設立時には県士会の会員がSIGのメンバーであれば、会費は納入済みという前提になっている。（錠内副会長）SIGの役員については把握しているが、参加者に対しては把握できていないので、今後検討させていただきたい。（渡邊会長）

（文責 事務局名古屋）

理事会 報告

平成26年度 第2回 一般社団法人神奈川県作業療法士会理事会 抄録

日時：平成26年7月22日（木）19：00～21：00

場所：神奈川県作業療法士会事務所

出席理事：渡邊、錠内、中西、澤口、内山、奥原、木村、作田、鈴木（孝）、出口、沼田、三浦、吉本

委任理事：鈴木（久）、野々垣、福留 出席監事：浅井 委任監事：清宮

その他：酒井（広報部：対外広報班）、名古屋・平山・井戸川（事務局：書記）

●事務局（澤口事務局長）

①渉外関連

- ・神奈川県医療専門職連合会通常総会

日時：6/23（月）18：30～

場所：横浜市技能会館8階大研修室

内容：通常総会・公開講演「診療報酬改正について」

⇒出席：渡邊会長、澤口事務局長

事務局（受付・会計）：名古屋、井戸川

講演：出口理事（県OT士会担当）

- ・H26年度平塚市保健福祉事務所長表彰推薦依頼について

⇒規程に基づき審査、該当者なしにて回答（7月4日）

②周知依頼

- ・第33回 神奈川県病院学会（10月27日）

研究発表の募集について⇒HP掲載依頼

- ・日本福祉用具供給協会より冊子受理

「高齢者施設における福祉用具レンタル導入・運用マニュアル」

⇒閲覧希望等の問い合わせは事務局まで。

- ・NHKエンタープライズ「骨を知る」ポスター・チラシ受理。

③各団体（9団体）より役員交代等挨拶受理⇒掲載省略

④OT協会関連

- ・制度対策部障害保健福祉対策委員会

「障害保健福祉領域におけるOTの役割に関する意見交換会2014」広報協力依頼⇒HP掲載にて対応

日時：7/12（土）場所：広島県

※11月：東日本にて開催予定との情報あり

- ・介護予防市町村支援事業実施に関する研修会へ各県士会長への参加依頼 主催：OT/PT/ST協会3団体の共催

日時：8/9（土）13時～17時（受付：12時～）

場所：TKPガーデンシティ永田町バンケットホールC

内容：これからの介護予防～リハビリテーション専門職への期待～

講師：厚労省老健局老人保健課長補佐 鶴田真也 氏

⇒出席：錠内副会長

- ・face to face 東日本大震災リハネットワーク冊子受理

「リハビリ専門職たちの手記」

⑤庶務

- ・総会時に意見で「SIG団体にも県士会入会を勧める協力をお願いしても良い」とあり、県内のSIG団体代表宛に「入会お誘いの依頼文」「県士会パンフ」「入会申込書」を送る（7/10）。

- ・休会・複会制度の運用に向けて申請書等作成準備中。

⇒完成次第、会員へ広報する。

- ・一般市民の方からHP掲載の「作業療法士が提案する認知症の人のレクリエーション 10のキープポイント」を研修会で使用可能か問い合わせ⇒web担当作田理事にHP上の「著作権について」記載についてつなげる。

- ・事務専従職員1名採用⇒7/11より水・金

⑥後援名義使用依頼⇒すべて承認

- ・神奈川県保険医協会「第18回医療・健康フェスティバル」

日時：8/31（日）13時～16時

場所：新都市プラザ（横浜そごう地下2階：時計斜め前区画）

内容：「からだ病気の相談コーナー」「血管年齢測定」「歯科検診（口腔内チェック）」

⑦派遣等依頼

- ・神奈川県医療社会事業協会60周年記念式典祝賀会ご臨席依頼

日時：9/6（土）15時～式典

場所：ソシア21（横浜市港北区岸根6-4）⇒三役に調整

- ・第33回 神奈川県病院学会（主催：神奈川県病院協会）

日時：10月27日（月）13時～18時（予定）

場所：神奈川県総合医療会館7階大講堂ほか

⇒OT士会担当：「シンポジスト1名」⇒福留理事

「運営協力員2名」⇒中西副会長にて調整

⑧平成26年度第1回社員総会で出された意見等を検討した。

- ・当会の公益法人化について（議案書：今年度事業計画より）（意見）公益化していくならば市民向けの活動を多くするべきなのではないか。メリット：社会的認知の変化⇒一般市民に対する企画も検討していくべき。デメリット：公益から法人を下げるができない。制度上、予算を臨機応変に対応できないのではないか。⇒継続審議

- ・「各SIG団体に県士会より援助金（仮称）をしてもらいたい」という意見があった件について：各団体から会計等報告義務のない現在、金銭の援助は困難ではないか。再来年に再検討。検討にあたっては組織/位置付けを明確にしていける必要があるか。

⑨WFOT大会を終えて、いくつかのアイデアを検証。

- ・学生会員の創設について（WFOTにはある）

当会の目的：「学生のうちから県士会を身近に感じてもらう」のどうか。新入会員を増やしていく/所属感など意識付けを目的に実施したい⇒継続審議

●財務部（野々垣理事）

①会員数について

- ・H25年度末での会員数1847名（強制退会候補者318名含む）
- ・規約変更後の特例措置として「6月末までに口座振用紙を提出した場合にはそのまま会員資格を継続する」という連絡を実施。

- ・H26年6月末での会員数1863名（そのうち強制退会確定者は297名）。

⇒H26年7月現在の会員数は1566名（うち新入会員40名含む）

●教育部（奥原理事）

- ・現職者共通研修（初回）時の県士会入会受付に関して

本年度最初の現職者共通研修（10/11、12：横浜リハビリテーション専門学校）においてのみ、当日入会受付を実施する。研修会申し込み時に未入会でも当日入会することを条件に受講を許可する。

※当日は「入会申し込み書」と「口座引き落とし書類」に記載事項があるので、口座番号の控えと通帳届け印を持参して下さい。また、11日終了後福利部の「新入会員オリエンテーション&歓迎会」においても教育部にて入会受付に対応する。

- ・今年度より、現職者研修受講者に関してOT協会生涯教育受講登録システムが稼働している。県士会教育部より2名、OT協会教育部生涯教育制度推進担当者として登録責任者を選出して実施中。

●広報部（出口理事）

- ・対外広報班より

- 1)「ヨコハマヒューマン&テクノランド」に体験型ブース出展（市民向け広報）

日時：7/11、12（終日）場所：パシフィコ横浜

内容：しおり作成体験、パンフレット配布（160部）等

- 2) 新宿セミナー横浜校での相談ブース出展（学生向け広報）

日時：7月中（日時確認中）＜予定＞

場所：新宿セミナー横浜校（横浜駅）＜予定＞

- 3) さくらノート（職業紹介誌）へのHP掲載（学生向け広報）

- 4) 広報グッズの作成について

今後、「クリアファイル」「ペットボトルオープナー」を作成予定

- 4) 新部員承認：大道伊奈子（相原病院）、平田廉太郎・荻野耕一（さがみリハビリテーション病院）⇒すべて承認

※紙面の都合で一部割愛・詳細は県士会Webへ（文責：事務局澤口）

Special Interest Group

S I G からのお知らせ

川崎市南部地区リハビリテーション連絡会NEWS

○最新情報

・ホームページ設立

昨年度にホームページ作成しました。

→<http://knanbureha.jimdo.com/へLet's Go!>

・リハマップ作成

ホームページ上で、川崎南部地域のリハビマップを掲載しました。

「近くでST外来リハビリを受けたいけど、どこでやっているのかしら…」「土日でもリハビリしてくれるところないかな…」といった声に答えることができるのが、リハビマップです。地図上にリハビリ施設が印してあり、クリックするとセラピスト職種、診療時間等の詳細内容が表示されます。飲食店の検索は「ぐるナビ」、リハビリ施設検索は「南部地区リハビリテーション連絡会のリハマップ」といったところです。

さらなる、施設・内容の充実を図り随時更新を重ねているところです。

→百聞は一見にしかず！ホームページを見れば一目瞭然です！

・研修会報告

昨年、維持期リハビリテーション（デイケア・サービス、訪問等）13施設の紹介・課題・回復期との連携を発表していただきました。

今年4月には、川崎南部地区の回復期病院に加え、蒲田リハビリテーション病院をゲストに招き、施設紹介・現状課題等発表していただきました。現在の回復期病院の置かれている立場と、今後のあるべき回復期について討論を行いました。参加者はこれまでの最多126人。回復期への関心の強さを表すかのような数字となりました。

参加者からは、「回復期でなければいけないことがばんやりと見えてきた」「回復期でのリハビリを再度考えさせられました」等の意見を頂き、参加者にとって有意義な研修会となりました。

・研修会のお知らせ

7月急性期病院の現状を発表してもらい、急性期・回復期・維持期の現状を把握資することで、円滑な連携のために必要なことを検討していく予定です。

○連絡会の運営こだわり

・川崎市南部地区リハビリテーション連絡会は、役員を中心に研修会内容や活動内容を討議して決定しています。研修会は、講師を招いて手技を学ぶという内容よりも、役員や川崎市南部地区の施設・病院で働くセラピストが発表・講演する形が中心です。1人のセラピストが抱えている、困っている事例、疑問などは、多くのセラピストも同様に抱えており、悩んでいるはずです。それを発表し、参加者全体で討論、解決策のヒントを持ち帰ることが出来れば、多くのセラピストの糧となり、成長へ繋がると考えています。答えを提示してもらおうのではなく、提示されたヒントから自らが考え、答えを導くというスタンスで研修会を行っています。考えられるセラピストの育成も我々川崎市南部地区リハビリテーション連絡会の理念の一つでもあります。傾聴型の研修会から脱却し、全員参加型の研修会にこだわって内容を企画・運営しています。

○おわりに

地域のみなさまとの活動を目指して活動目標としては従来の講習会・交流会中心のイベントから一歩進んだ活動にも視点を置き、下記のような目標を掲げ活動しております。

・地域リハ資源の情報共有化→リハビマップの更新

・ホームページの充実

・医療ソーシャルワーカー（MSW）・ケースワーカー（CW）・利用者への情報提供

・施設間研修制度の確立

・災害時の情報伝達システムの構築

活動対象は川崎南部地区（川崎区、幸区、中原区）に勤務するセラピストを対象とし、年会費、登録等は行っておりません。

作業療法士会からは生涯学習ポイントの対象ともなっています。

川崎南部の暮らしがよくなるように、御気軽に当連絡会をご活用ください。

研 修 会 案 内

④ 地域で支援する障害者の自動車運転リハビリテーションセミナー

主催：NPO法人日本身障運転者支援機構

日時：2014年11月8日（土）10：00～17：00

場所：公益財団法人神奈川産業振興センター・多目的ホール

詳細URL：<http://www.hcd-japan.com>

④ 第15回日本リハビリテーション心理研究会 テーマ「リハビリと拒否」

主催：日本リハビリテーション心理研究会

日時：2014年10月5日（日）

場所：慶應義塾大学三田キャンパス大学院校舎313教室

詳細URL：<http://rehapsycho.yaekumo.com/>

申込み方法：E-mail: rehabiliopsychology@gmail.comへメールをお送りください。

*お名前、所属、職種、メールアドレスを記載ください。

④ 第11回箱づくり法全国研修会in長野

主催：箱づくり法研究会

日時：平成26年9月27日（土）28日（日）

場所：長野医療技術専門学校

詳細URL：

<http://www.ot-nagano.org/kenkasig.html>

参加費：9000円

申込み方法：箱づくり法研究会事務局栗林美智子まで、お問い合わせの上、E-mailにてお申し込みください。

〒381-2227 長野市川中島町今井原11-1 長野医療技術専門学校

TEL.026-283-6111 FAX.026-283-6122

E-mail: kurikuri@grn.janis.or.jp

④ 青年海外協力隊について

主催：昭和作業療法卒後教育セミナー

日時：平成26年11月23日（日）

場所：昭和大学保健医療学部（横浜キャンパス）

申込方法：

以下の内容をメールに記入し、件名「セミナー参加希望」としotd@nr.showa-u.ac.jpに送信してください。（携帯メール可）

1. 参加者氏名 2. 所属 3. 返信先アドレス・電話番号
問い合わせ先：昭和作業療法卒後教育セミナー事務局

E-mail: otd@nr.showa-u.ac.jp

④ 第18回日本作業科学セミナー「作業科学とリーダーシップ」

主催：日本作業科学研究会

場所：YICリハビリテーション大学院

日時：平成26年11月15日（土）・16日（日）

詳細：<http://www.jsso.jp/>



求人

作業療法士募集

「街のリハビリステーション」で利用者さんの生活を
支えて下さい。

募集人員：1名

応募資格：作業療法士免許を有する方

待遇：常勤

給与：月給 25.5万円～27.5万円
時給1500円～（経験考慮）手当：交通費全額支給、住宅手当あり
社保完備、研修補助あり

勤務時間：月～土 8：30～17：30

休日：日曜と平日1日の週休2日

応募方法：電話連絡の上。履歴書（写真貼付）、
免許証の写しをご持参ください。

問い合わせ先

リハビリ特化型デイサービス リカバリータイムズ

〒230-0071 横浜市鶴見区駒岡5-15-32-102

TEL 045-642-4820

採用係：石田 輝樹

Eメール：recoverytimez@gmail.com

ホームページ：http://recoverytimez.com



求人

作業療法士募集

募集人員：非常勤

募集内容：小規模通所介護（10名定員）での機能
訓練

給与：2,000円／時給

勤務時間：10：15～15：15
（週3日程度）

※時間等は相談に応じます

休日休暇：土日休み、有給休暇、年末年始等

※曜日等は相談に応じます

応募方法：電話連絡の上、履歴書を持参ください

交通：小田急江ノ島線「長後駅」徒歩5分

株式会社

育心リハビリテーションサービス

〒252-0807 神奈川県藤沢市下土棚556-33

TEL：0466-44-0737

E-Mail ikusin-reha@ac.auone-net.jp

担当者 野村



求人

作業療法士募集◎一人の患者様に長く関われます（入院⇒在宅ま
で）

◎入院、外来、訪問、デイと幅広く活躍できます

◎患者様に寄り添える療法士を探しています

募集人数：OT3名、PT3名、ST2名

施設概要：一般60床、療養120床

内科、リハ科、小児科

脳血管I・運動器I・呼吸器I

PT15名、OT10名、ST5名

業務内容：入院、外来（希望者は訪問・デイ兼務）

給与：当法人規定による

休日：4週8休

勤務時間：8：45～17：15（休憩60分）

応募方法：電話・メールでお問合せ下さい。

医療法人社団 三医会

鶴川記念病院

〒195-0054 東京都町田市三輪町1059番地1

TEL：044-987-1311（代）

FAX：044-987-7981

担当：リハビリ科 遠藤 総務課 菊池

Eメール：riha@tsurukawakinen.or.jp



求人

作業療法士募集◆平成26年冬にオープンのリハビリテーション病
院です（鶴川記念病院に隣接）◆回復期・療養病棟の両方で手厚いリハビリを行
える病院を目指します

募集人数：OT5名、PT5名、ST3名

施設概要：療養120床。開院後に回復期を準備。

脳血管I・運動器I・呼吸器I（予定）

業務内容：入院患者へのリハビリテーション

給与：当法人規定による

休日：4週8休

勤務時間：8：45～17：15（休憩60分）

応募方法：電話・メールでお問合せ下さい。

（新設）医療法人社団 三医会

鶴川リハビリテーション病院

〒195-0054 東京都町田市三輪町1059番地1

TEL：044-987-1311（鶴川記念病院）

担当：リハビリ科 遠藤 総務課 菊池

Eメール：riha@tsurukawakinen.or.jp



求人

作業療法士募集

募集人員：常勤 若干名
 応募資格：作業療法士免許を有する方
 施設概要：精神科 病床399床
 精神科作業療法、精神科デイケア、認知症治療病棟
 給与：当法人規定による
 勤務時間：8：30～17：00
 休日：完全週休2日制、有給休暇、夏季・年末年始
 待遇：昇給年1回、賞与年2回、各種保険加入、交通費支給、退職金制度あり
 応募方法：電話かメールでご連絡ください。見学希望などお気軽にお問合せください。

問い合わせ先

公益財団法人積善会曾我病院

〒250-0203 小田原市曾我岸148
 担当：事務部加藤・中嶋
 TEL：0465-42-1630 FAX：0465-42-1635
 E-Mail：soga-hp@nifty.com
 HP：http://www.soga-hp.com/



求人

作業療法士募集

施設概要：機能強化加算型の訪問看護ステーションです。研修等も充実しています。
 募集職種：訪問リハビリテーション
 人員：若干名
 待遇：正職員・パート職員
 給与は当法人規定による。
 社会保険完備・通勤交通費別途支給
 住居・退職金・扶養手当（寡婦）は正職員のみ
 勤務内容：正職員 週5日
 パート 週5日のうち希望により応相談
 時間：8：30～17：00（1時間の休憩含む）7.5時間
 休日：土・日・祝・年末年始12/27～1/3
 応募方法：随時電話連絡の上、履歴書送付
 勤務地：横須賀市武3丁目39-1
 せいいい訪問看護ステーション横須賀

社会福祉法人 聖隷福祉事業団

せいいい訪問看護ステーション横須賀

担当 久保田・星野
 連絡先 TEL：046-857-8840
 ※お電話お待ちしております！



求人

作業療法士・理学療法士募集

募集人員：若干名
 雇用形態：常勤（即日可）
 応募資格：作業療法士免許または理学療法士免許を有する方
 給与：当法人規定により優遇（経験加算あり）（昇給年1回、賞与年2回）
 その他手当：住宅手当、交通費支給
 勤務時間：9：00～17：30（週5日）
 勤務地：下記と同じ
 休日：土日、年末年始、有給休暇、特別休暇
 福利厚生：託児所完備（敷地内）、車通勤可、独身寮完備
 応募方法：電話もしくは下記のEメールアドレスにてお問い合わせ下さい。施設見学も受け付けています。

医療法人社団三喜会

鶴巻訪問看護ステーション

〒257-0001
 神奈川県秦野市鶴巻北2-14-2
 TEL 0463-76-1515 FAX 0463-69-1616
 Eメールtsurumaki@tiara.ocn.ne.jp
 URL http://www.sankikai.or.jp/ajisai/index.html
 当ステーションは、駅から徒歩8分。居宅介護支援センターや訪問介護・グループホームやデイサービスも展開している高齢者複合施設「あじさいの丘」内にある一事業所です。



求人

作業療法士急募

募集人員：若干名 常勤
 待遇：当院規定により
 昇給年1回。賞与年2回（昨年度実績）
 交通費全額支給、退職金規程有、社会保険完備
 勤務時間：9：00～17：00、12：00～20：00
 休日：4週7休、有給休暇、年末年始、特別休暇等
 応募方法：随時電話連絡の上、履歴書（写貼）持参又は郵送下さい
 問い合わせ先：採用係

医療法人社団 博奉会

相模ヶ丘病院

診療科目：精神科・心療内科
 住所：〒252-0335
 神奈川県相模原市南区下溝4378番地
 小田急線相武台前駅から送迎バスあり
 JR相模線下溝駅から徒歩10分
 電話番号：042-778-0200
 ホームページもご覧ください
 URL http://www.hakuhou-kai.or.jp



求人

【大船】作業療法士募集

施設概要：ガイアリハビリ訪問看護ステーション
鎌倉事業所 鎌倉市玉縄3丁目（JR大船駅徒歩9分）

募集人員：常勤1名（OTあるいはPT）すぐに働ける方優遇！※非常勤応相談可

待遇：285,000円＋訪問歩合（詳細規程あり）

勤務時間：9：00～18：00

休日：土日祝日（完全週休2日制）、夏期・年末年始休暇、特別休暇等

その他：充実の研修体系。アットホームな雰囲気。自慢のステーションです！

東京23区を中心に23拠点展開中。

応募方法：履歴書、免許証コピーを郵送願います。

株式会社ガイア 人事総務部

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-5
住友不動産九段下ビル7F

TEL 03-3556-3308

（面接は東京本社になります）

Eメール jinji@gaia-rehabili.com



求人

作業療法士募集

募集人員：契約職員 1名

事業内容：あらゆる疾患、障害、年齢の方に対し、通所や積極的な訪問を実施し住み慣れた地域で日々の生活安定と積極的な社会参加が送れるように支援しています。

就労期間：即日～平成27年3月まで。

勤務時間：月～金曜日までの週3日程度

8：30～17：00（7.5時間）

頻度、時間などは相談に応じます。

給与：時給1600円（交通費 1日800円まで）

その他、当法人規定による。

応募方法：電話もしくはメールにて連絡ください。まずは、ご見学からでも構いません。

交通：小田急線「百合丘駅」徒歩10分

問い合わせ先

社会福祉法人 川崎市社会福祉事業団

川崎市北部リハビリテーションセンター百合丘障害者センター

在宅支援室 担当者 安保（あんぼ）

〒215-0011 川崎市麻生区百合丘2-8-2

TEL 044-281-5453 FAX 044-959-2815

Mail cw-zaitaku@hokuriha-kawasaki.org

URL <http://www.hokuriha-kawasaki.org/>



求人

作業療法士募集

募集人員：常勤 複数名

応募資格：①作業療法士免許を有する方

②平成27年3月卒業見込み者

給与：国家公務員共済組合連合会規程に基づき支給いたします。（経験考慮）

勤務時間：8：30～17：15

休日：完全週休二日制・年末年始・夏季休暇・年次有給休暇等

待遇：賞与年2回・昇給有・健康保険・厚生年金・雇用保険・交通費規定支給

応募方法：①②共通：履歴書・健康診断書

①免許証の写し ②成績証明書・卒業見込み証明書を総務課宛にご郵送ください。

応募締切：平成26年10月31日

国家公務員共済組合連合会平塚共済病院

〒254-8502 平塚市追分9-11

TEL 0463-32-1950 担当：総務課 高橋

<http://www.kkr.hiratsuka.kanagawa.jp/>



求人

作業療法士募集

☆当施設は159床の家庭的雰囲気の介護老人保健施設です☆

募集人員：若干名

就労期間：即日～

応募資格：作業療法士免許を有する方

待遇：当法人規定により優遇。昇給年1回。

賞与年2回。退職金有。各種社保完備

勤務時間：9：00～17：30

休日：4週8休 年間休日111日

応募方法：電話連絡の上。履歴書（写真貼付）、免許証の写しをご持参ください。

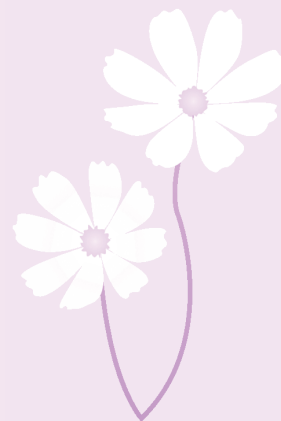
問い合わせ先

医療法人 啓仁会 介護老人保健施設 いとうの杜

〒414-0002 静岡県伊東市湯川288番地9（伊東駅徒歩2分）

TEL 0557-35-4165 FAX 0557-35-4101 事務課長 横田まで

Eメール：yy-yokota@tl-wam.or.jp <http://www.wam-town.jp/ito/index.html>



休会制度および復会制度成立 !!

昨年度の第2回臨時総会にて、正会員より意見が挙がっていた「休会制度および復会制度」が今年度の代議員総会にて成立しました。

本会の正会員が規定の条件を満たす場合、特例として通算5年度まで休会を認める制度です。休会理由としては、①出産、育児および介護 ②長期の病気療養 ③その他、本理事会において承認された事由となっています。休会中は会費納入の免除が認めらる一方、役員選挙への選挙権および被選挙権、本会の主催する学会、研修会への参加、機関紙などの出版物の投稿および受領が停止します。

休会の期間中は、県士会正会員としての在籍期間としては算入されません。

運用は来年度より開始されますが、休会の申し込みは今年度より行われますので、今後のニュース等で詳細をご確認ください。

<私は休会制度を利用できる??>

Q1：神奈川県作業療法士会の正会員である

YES…Q2へ No…利用できません

Q2：会費を休会希望の前年度まで完納している

Yes…Q3へ

No…会費の納入をしてから申請してください

Q3：過去、休会制度を通算5年度利用している

Yes…利用年数を超えましたので、今後は利用できません

No…Q4へ

Q4：休会理由は？

①出産、育児および介護…休会制度を利用できます

②長期の病気療養…休会制度を利用できます

③その他…一度、事務局へご相談ください。利用できる場合もあります。

<申請の仕方>

以下の提出書類が必要となります

①休会届（県士会HPよりダウンロードしてください）

②休会理由の根拠となる第3者による証明書のいずれか1点

- ・出産、育児⇒出産を証明する母子手帳の写しなど
- ・介護⇒要介護状態を証明する書類の写しなど
- ・長期の病気療養⇒医師の診断書の写しなど
- ・その他⇒一時的に休職や退職を余儀なくされ、収入がない（もしくは著しく減少する）状態となることの証明書類（職場の休職証明書など）の写し

※なお、②の書類は個人情報であり、申請理由が確認できれば申請者に返却します。

<提出先は？>

一般社団法人 神奈川県作業療法士会 事務局

〒231-0011

横浜市中区太田町4-45第1国際ビル301 です

※封書の表には、「休会届在中」と朱書きで記載してください

<提出期限は？>

休会しようとする年度の前年度の12月31日まで

<通知結果は？>

理事会で承認の可・不可の結果を、通知します。

尚、提出された「休会理由の根拠となる第3者による証明書」については同封し返却します。

<復会の仕方は？>

承認を受けた休会期間が満了する場合、自動的に新年度には復会がされます。

しかし、再度休会の延長の申請（休会期間中の12月31日まで）が認められた場合は休会が延長されます。

又、休会期間中に復会を希望する場合は、復会届を提出し、会費納入が確認できた場合、復会が出来ます。

尚、休会期間途中の復会の場合、休会期間は1年と算入します。（文責 事務局名古屋）

編集後記

今月号で、第15回県学会の詳細が明らかになりました。

朝晩に心地よい涼しさを感じるようになってきました。学会発表に向けた準備を始めるには丁度よい頃合いではないでしょうか…。今回、若手OTへの学会発表を後押しする幾つかの企画も始まっているようです。詳細は学会HPをご確認ください。

ところで皆さんは、当士会のウェブサイトをご覧になったことがありますか？

内容、コンテンツの充実さに驚くと思いますよ。ぜひ一度ご覧になってみてください！！

(komi)

一般社団法人 神奈川県作業療法士会ニューズ

<169号>2014年9月発行（年6回発行）

発行責任者 渡邊慎一

編集責任者 出口弦舞

編集担当 小峰一宏（イムス横浜狩場脳神経外科病院）

山岡洸 / 岩瀬このみ / 桜井大和（佐藤病院）

印刷 発送 第一資料印刷株式会社

事務局 〒231-0011 横浜市中区太田町4-45 第一国際ビル301号 TEL/FAX：045-663-5997

月火水木金 10：00～16：00 メールアドレス：jimu@kana-ot.jp

一般社団法人 神奈川県作業療法士会ウェブサイト <http://kana-ot.jp>

作業療法 神奈川

検索

Facebook <https://www.facebook.com/kaotwebkan>

Twitter <https://twitter.com/kaotwebkan>



kana-ot.jp